

第2期旭区地域福祉保健計画
「きらっとあさひプラン」
—発刊にあたって—

あんしんのまち

ささえあうまち

ひとがかがやくまち

「すべての区民が地域で支えあい、健康でしあわせな生活を送れるまち、旭区をつくろう」という基本理念のもとに策定を進めていた、第2期旭区地域福祉保健計画が完成しました。策定に向け、ともに協力をいただきました多くの関係者の皆様に、感謝申し上げます。

今回の計画では、地域の福祉保健の推進のために、旭区と旭区社会福祉協議会が協力し合い、計画の一本化をはかりました。平成21年10月には、地域の団体や有識者、関係機関による策定委員会を発足させ、協議を進めてまいりました。

また、地区別計画は、地域の皆様が策定組織を立ち上げ、話し合いをすすめて、まとめたものです。

この計画は、策定が終着点ではなく、推進していくことが重要で、まさにこれからが始まりです。

推進にあたり、地域の皆様同士のつながりが、一層深まることを願ってやみません。行政や地域の関係機関や、団体との連携もより強いものになることも期待したいと思います。それにより、地域や旭区全体の活力が生まれるものと確信しております。

ぜひ、お互いに協力し合い、一緒に「きらっとひかる旭区」を目指して、計画を推進していきましょう。

平成23年3月

旭区長

萩原 博

旭区社会福祉協議会会長

渡邊 富次

旭区地域福祉保健計画策定委員長

相澤 一喜